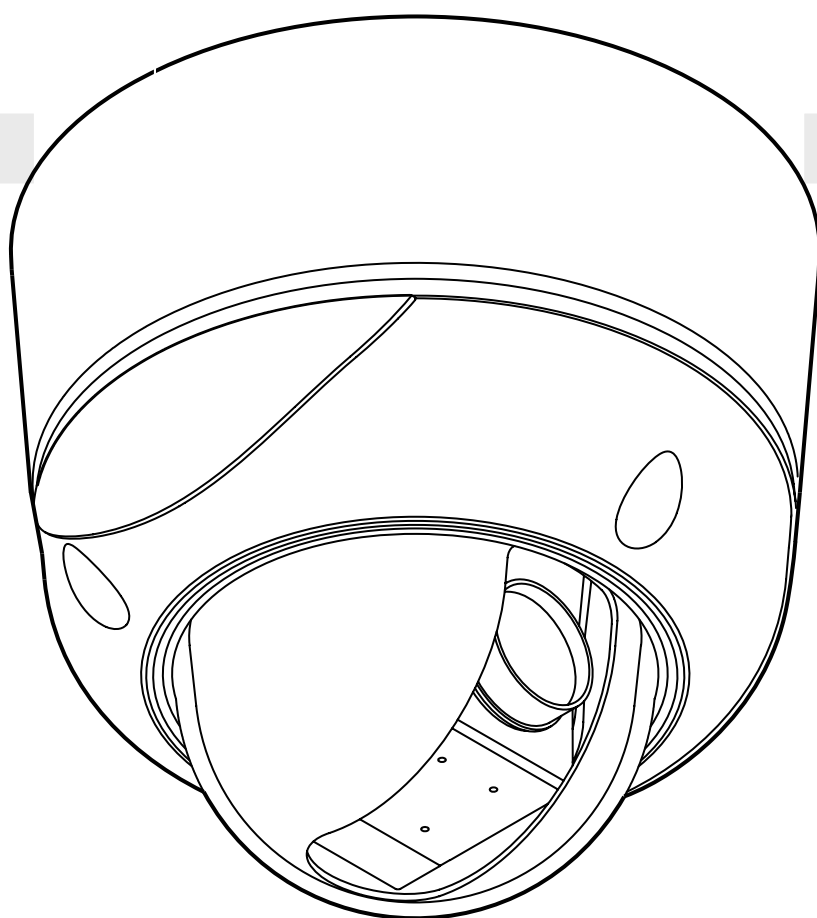


ミニスピードドームカメラ

TH-Z1021 スピードドームカメラ 取扱説明書



目次

ご使用の前に.....	3
特徴.....	4
各部の名称.....	5
取り付け.....	6
A. 接続方法.....	6
B. 取り付け.....	7
クイックオペレーションキー.....	8
自己診断.....	9
OSDメニュー設定.....	10
A. OSDメニュー表.....	10
B. DOME SETUP (ドーム設定).....	11
C. CAMERA SET (カメラ設定).....	16
D. PRESET SET (プリセット設定).....	18
E. AUTO SCAN SET (オートスキャン設定).....	19
F. TOUR SET (ツアー設定).....	20
G. PRIVACY SET (プライバシー設定).....	21
H. PATTERN SET (パターン設定).....	22
I. ALARM SET (アラーム設定).....	23
J. SECTOR SET (セクター設定).....	24
K. EXIT (終了).....	24
DIPスイッチ設定.....	25
A. DIPスイッチの設定.....	25
B. プロトコル/ボーレート/RS-485終端.....	26
トラブルシューティング.....	27
仕様.....	28
寸法.....	29

ご使用前に

ご使用前に

機器をお使いになる前に、本書をお読みに
なり、良く理解してお使いください。間違っ
た使い方をすると、危険で、重大な障害を招く
ことがあります。

警告

- 機器の取り付け、および設置は、専門
の技術者以外はしないでください。
- 電源コードを濡れた手で触らないでく
ださい。
- 機器の重さに耐えられないような天井
には設置しないでください。
- 煙や異常な熱を発生したときは、すぐ
に使用を止めてください。

注意

- 液体や油、ガスのある場所などには設
置しないでください。
- 高温や低音になる場所には設置しない
でください。
- 雨や水のかかるような場所には設置し
ないでください。
- 落としたり、強く叩いたり、振動を与
えたりしないでください。
- 直射日光や強い光が当たらないよう
にしてください。
- 汚れたときは、乾いた柔らかい布以外
では拭かないでください。
- 前面ガラスには触らないでください。

危険

この表示は「人が死亡または重症などを負う
危険が切迫して生じることが想定される」内
容です。

警告

この表示は「人が死亡または重症などを負う
可能性が想定される」内容です。

注意

この表示は「人が傷害を負う可能性または物
的損害が発生する可能性が想定される」内
容です。

禁止

この表示は「してはいけない禁止行為」の内
容です。

警告

- パン、チルトを手で動かさないでく
ださい。カメラの機構部が損傷します。

同梱されているもの

1. カメラ
2. 取り付けネジ（4x16、5本）
3. 接続端子ブロック（5ピン、2個）
4. ACアダプタ
5. 束線バンド（5本）
6. キャップスクリュー（2個）

特徴

特徴

100倍ズーム小型スピードドームカメラ

10倍光学ズームレンズと10倍デジタルズームの組合せです。(10倍ズームタイプ)

1/4マイクロステップ駆動によるドームシステム精度±0.02°

1/4マイクロステップ駆動とツインギア機構の採用により、0.1°の精度でプリセットモードの微細なコントロールができます。

360° エンドレス回転

10倍ズームカメラの回転は、360° 全回転です。

プリセット位置補整機能

この補整機能により、低周波数の振動、風、衝撃などによる画像の揺れを最少に抑え、水平解像度を平常に維持します。また、カメラの電源を切ることなく、ジョイスティックを1回転させることによりプリセットモードのパン/チルトの開始位置を設定します。屋外の監視や交通量の監視などに有効です。

200° /秒のプリセット移動スピード

360° 全回転のパンの最大移動速度は200° /秒です。見たい場所にすばやく移動できます。チルトの最大移動速度は、プリセット時は200° /秒です。

電源極性保護回路 (DC12V)

この保護機能により、電源の極性を間違えて接続したときにも電源回路を保護します。

デイ/ナイトフィルター切り替え

デイ(日中)/ナイト(夜間)のフィルター切り替え (ICRブロックフィルター) とDSS (デジタルスローシャッター) 機能により、最適な画像監視ができます。自動赤外線カットフィルター切り替え機能は、日中のIRブロックフィルター使用のカラー画像と夜間のフィルターなしの白黒画像との切り替えを自動的に行います。(10倍ズームタイプ)

室内/屋外用途

小型で小さなドーム寸法により、店舗からショッピングセンター、空港、高速道路など、いろいろな場所に設置できます。

クイックオペレーションキー

クイックオペレーションキーにより、他のコントローラやDVRから簡単に制御することができます。

いろいろな監視機能

オートスキャン 2つのプリセット箇所を、指定した移動速度と滞留時間で往復します。

8グループツアー 8個のグループツアーのプログラムがあります。1つのグループツアーには、最大60個のプリセット箇所を、それぞれ指定した移動速度と滞留時間で設定できます。

165プリセット 最大165箇所のプリセット位置を設定できます。各プリセットには16文字までの名前が付けられます。

8パターン 最大8個のパターン (カメラの動き) を設定できます。各パターンの時間は50秒で、合計400秒です。それぞれ16文字までの名前が付けられます。

8セクター 最大8箇所のセクターを設定できます。各セクターには16文字までの名前が付けられます。

4プライバシーマスク 4箇所までのプライバシーマスク領域を設定できます。各プライバシーマスクには16文字までの名前が付けられます。(10倍ズームタイプ)

4アラーム入力 最大4個のアラーム入力があり、プリセットやツアー、パターンを呼び出します。

150° /秒の手動移動スピード

手動の移動速度は最大150° /秒で、100° /秒から150° /秒まで、10° /秒単位で調整できます。

1/4インチSONYスーパーHAD CCD

SONYスーパーHAD CCD技術により、高感度でSMIAの少ない画像が得られます。(10倍ズームタイプ)

インテリジェントなパン/チルト制御

パン/チルトの移動速度はズームの大きさに合わせてインテリジェントに減速します。

アルミボディとポリカーボネートカバー

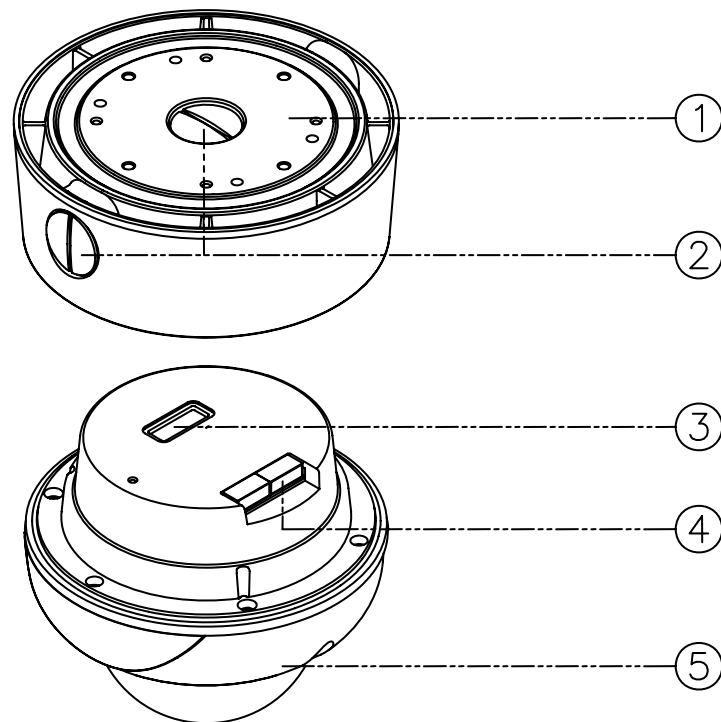
アルミ製の優美なボディとポリカーボネート製のドームカバーにより、耐候性に優れています (IP66準拠)。

パスワード保護

設定のパスワード保護ができます。

各部の名称

各部の名称



第1図

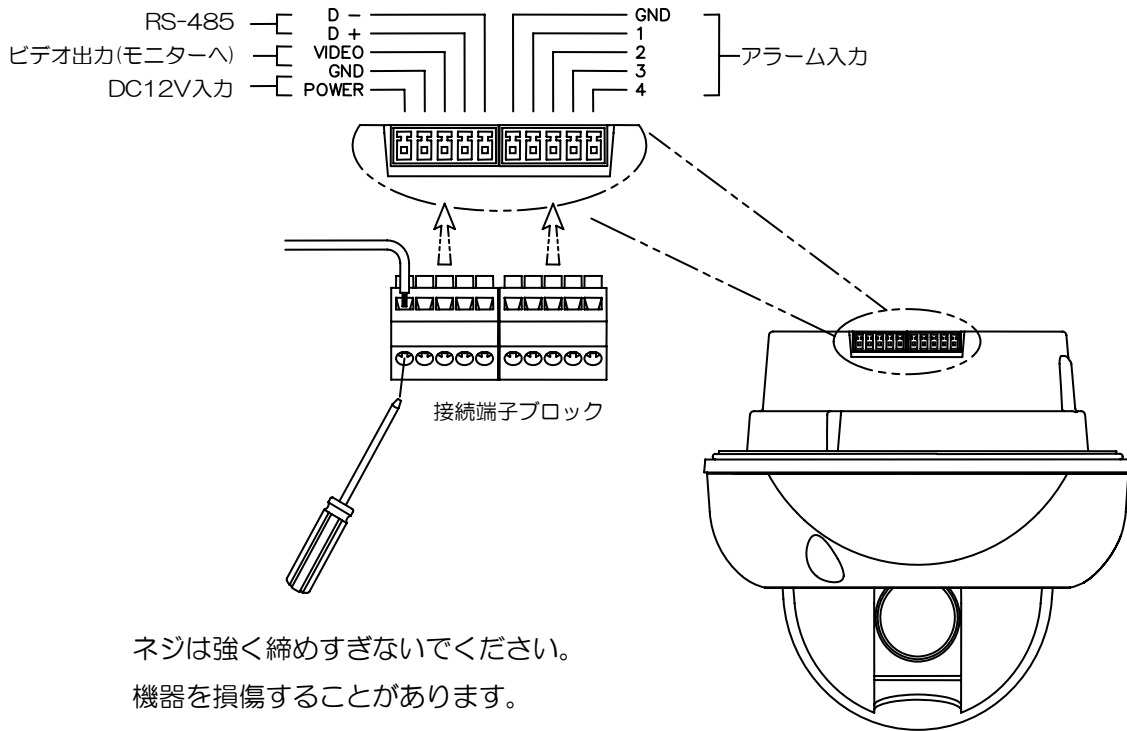
1. 取り付けアダプタ
2. キャップスクリュー(3/4ピッチ)
3. DIPスイッチ
4. 接続端子ブロック
5. ドームカメラ本体

取り付け

取り付け

A. 接続方法

1. 取り付けアダプタにドームカメラ本体部分を固定しているネジ(3箇所)をゆるめ(ネジは外れません)、取り付けアダプタからドームカメラ本体を取り外します。



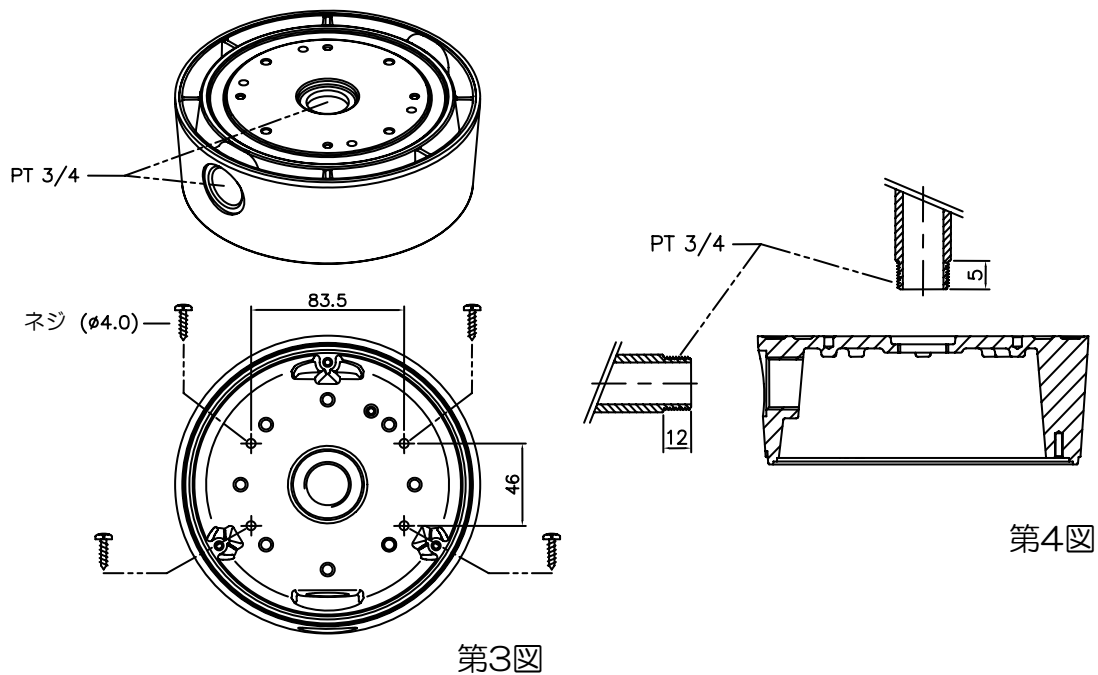
ネジは強く締めすぎないでください。
機器を損傷することがあります。

第2図

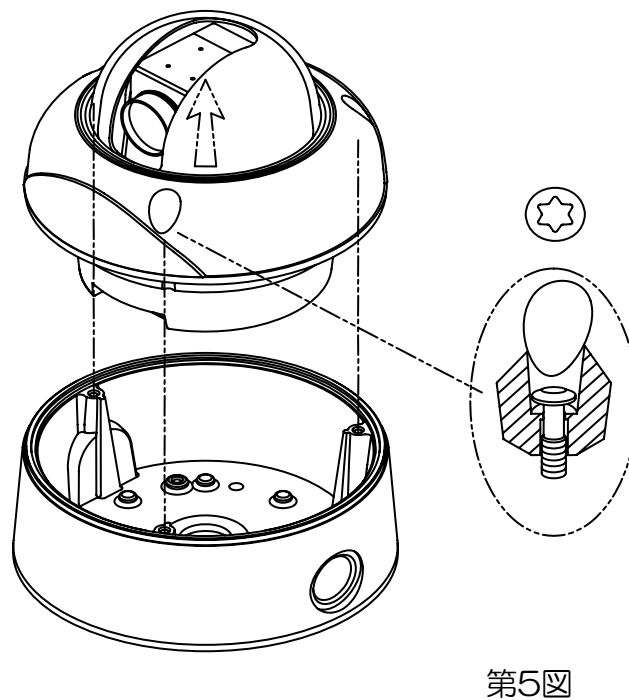
2. 電源(DC12V 1.0A)ケーブルをPOWER(+)とGND(-)に接続します。
3. ビデオ出カケーブルをVIDEOとGND(-)に接続します。
4. RS-485コントロールケーブルをRS-485端子に接続します。
5. アラーム用ケーブルをGND(-)と1、2、3、4端子に接続します (NO: ノーマルオープン、NC: ノーマルクローズ、どちらのタイプも使えます)。

取り付け

B. 取り付け



1. 取り付けアダプタをネジ4本で取り付け場所に取り付けます（第3図参照）。
2. 配管をするときは、管の太さ、ネジピッチ(3/4)にご注意ください（第4図参照）。
3. 各端子を配線し、カメラを取り付けます（第5図参照、配線接続は第2図参照）。



クイックオペレーションキー

クイックオペレーションキー

本機の特徴として、次のようにコントローラの多数のファンクションキーに対応しています。

1~64 + PRESET、100~200 + PRESET はプリセット用で、65~99 + PRESET は機能の選択に使用します。例えば、OSDメニューを表示させるには、95 + PRESET キーを押します。

[クイックオペレーションキー表1 Pelco-D/P]

番 号	名 称	機 能
1~64、100~200 + PRESET	PRESET (プリセット)	プリセット1~64の実行
65 + PRESET	PRESET STATUS (プリセット状況)	プリセット状況の表示
66 + PRESET	AUTO SCAN (オートスキャン)	オートスキャンの実行
67 + PRESET	AUTO FLIP (オートフリップ)	オートフリップ(上下反転)機能のオン/オフ
68+ PRESET	CAMERA RESET (カメラリセット)	カメラのリセット
69+ PRESET	DSS MODE (DSSモード)	DSS(デジタルスローシャッター)モード
71~78 + PRESET	GROUP TOUR (グループツアー)	グループツアー1~8の実行
81~88 + PRESET	PATTERN (パターン)	パターン1~8の実行
93 + PRESET	BLC MODE (BLCモード)	BLC(逆光補整)機能のオン/オフ
94 + PRESET	D/N MODE (D/Nモード)	デイ/ナイトモードの選択 (Auto(自動)/Day(デイ)/Night(ナイト))
95 + PRESET	OSD MAIN MENU (OSDメインメニュー)	OSDメインメニューの表示
96 + PRESET	FOCUS ADJUST (フォーカス調整)	フォーカスの調整
97 + PRESET	ALARM (アラーム設定)	全アラームの設定/解除の選択

* 65 + PRESET : プリセット状況の表示は、いずれかのキーを押すと消えます。

[クイックオペレーションキー表2 (コントローラが対応している場合)]

メ ニ ュ ー	機 能
TILT UP/DOWN (チルト 上/下)	サブメニューのカーソルの上/下移動
PAN LEFT/RIGHT (パン 左/右)	サブメニューを開く、または選択肢の選択
FOCUS NEAR(近フォーカス)	YES/NO選択時のENTER(確定)キー動作
FOCUS FAR(遠フォーカス)	座標設定時の機能切り替えキー動作
ZOOM TELE(ズーム テレ)	カーソルを右に移動
ZOOM WIDE(ズーム ワイド)	カーソルを左に移動

自己診断

自己診断

電源が投入されると自動的に自己診断機能が動作します。

モニター画面には次のようなメッセージが表示されます。

```
CAMERA ID : 001  
BAUD RATE : 2400 BPS  
  
WAITING.....
```

```
PAN ORIGIN      TEST OK  
TILT ORIGIN     TEST OK  
TX CONNECTION   TEST OK  
CAMERA COMM     TEST OK
```

A. PAN ORIGIN TEST (パン基点テスト)

パン動作のテストでパンのゼロポイント(開始点)を確認します。

B. TILT ORIGIN TEST (チルト基点テスト)

チルト動作のテストでチルトのゼロポイント(開始点)を確認します。

C. TX CONNECTION (通信接続テスト)

通信テストを60秒間行い、この間にコントローラやDVRからのキーの信号を受信します。信号が正しく受信されると、テスト終了後に [OK] が表示されます。

* [NO TESTED] がモニターに表示されたときは、

- カメラが信号を受信しなかった、または
- カメラが信号を受信したが、正しい信号ではなかった可能性があります。
- プロトコル、およびボーレートの設定やRS-485ケーブルの接続を確認してください。

D. CAMERA COMM (カメラテスト)

内部カメラのテストを自動的にします。

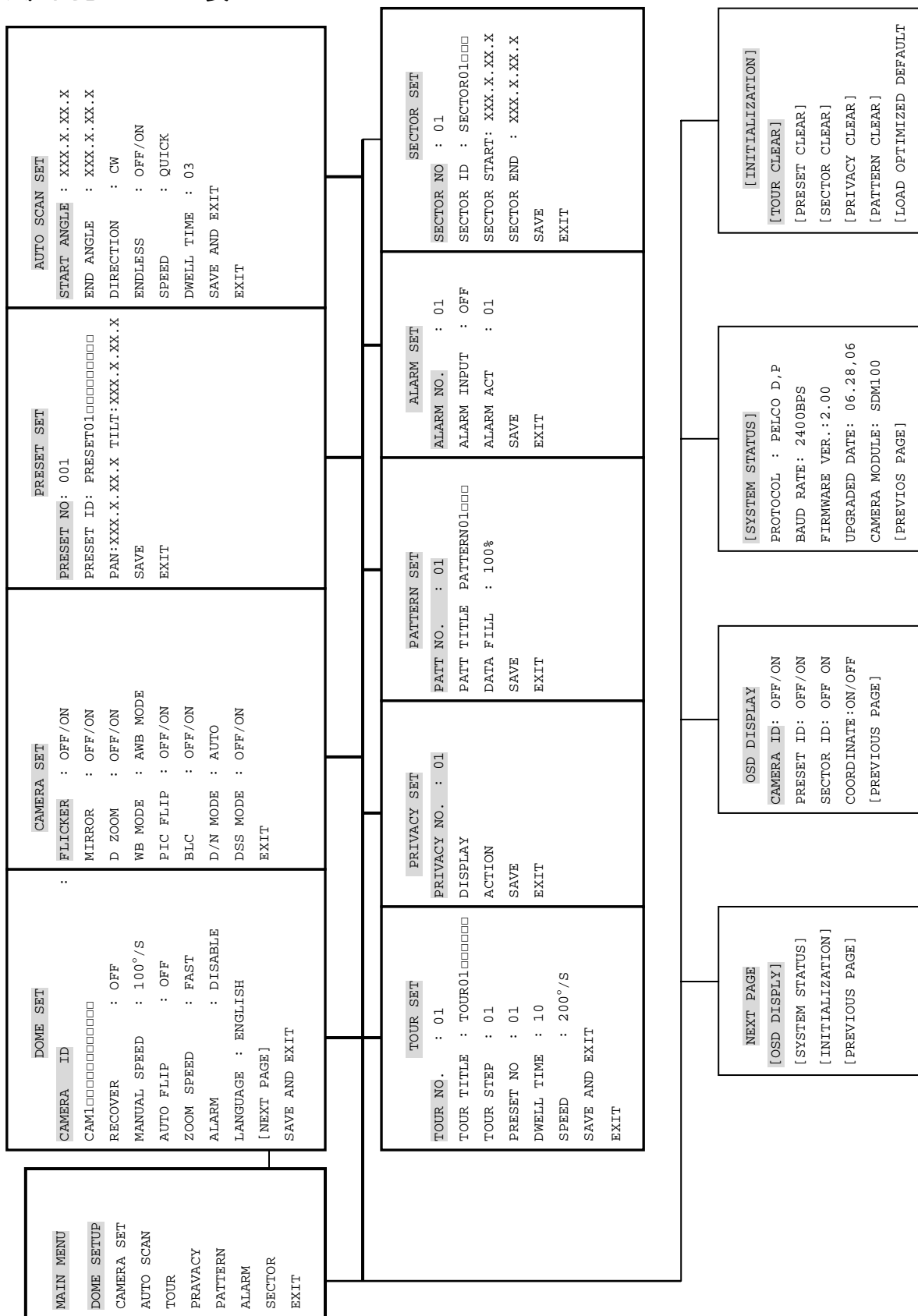
カメラを設置する前に、4つのテストにすべて[OK]が表示されることを確認してください。

上記のテストがすべてOKになると、[NOW EEPROM CHECKING(EEPROMのチェック中)] と [ALL DATA INITIALIZING(全データの初期化中)] が表示され、カメラが動作可能となります。

OSDメニュー設定

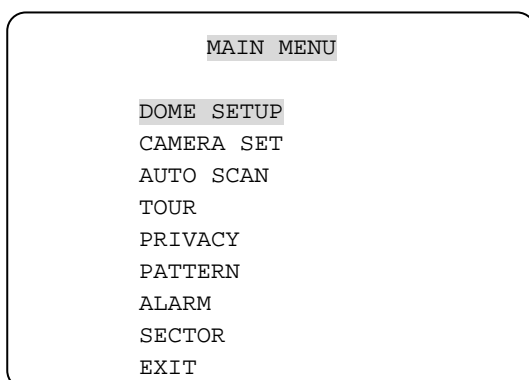
OSDメニュー設定

A. OSDメニュー表



OSDメニュー設定

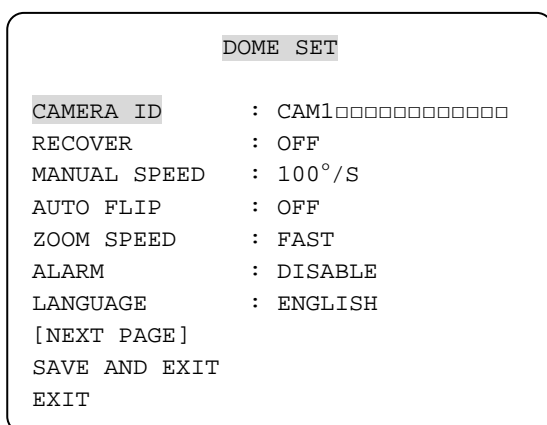
OSDメインメニュー画面を表示するには、**[95]** + **[PRESET]** のボタンを押します。



*ジョイスティックを、「上/下」方向に動かしてカーソルを上下に移動し、「左/右」方向に動かして項目の選択をします。

B. DOME SETUP (ドーム設定)

ドーム設定を選択するには、カーソルを [DOME SETUP] に移動させ、ジョイスティックを右に動かします。



← 初期設定

B-1. DOME SET - CAMERA ID (カメラ名称)

カメラ名称を設定するには、ジョイスティックを左右に動かして文字を選択し、16文字までの名称を入力します。

[ZOOM TELE] ボタンを押すと、カーソルが1文字分、右に移動し、**[ZOOM WIDE]** ボタンを押すと、左に移動します。スペースは **[]** で入力します。

B-2. DOME SET - RECOVER (リカバー)

有効にすると、設定した時間後に、カメラを手動で動かす前の設定（オートスキャン、グループツアー、プリセット、パターン、セクター）に戻します。カメラの電源を切っても有効です。リカバー時間の設定は15秒～99秒の範囲です。初期設定はOFF(オフ)です。

B-3. DOME SET - MANUAL SPEED (手動速度)

パン/チルトの手動での移動速度を、100° /秒～150° /秒の間で設定します。初期設定は100° /秒です。

OSDメニュー設定

B-4. DOME SET - AUTO FLIP (オートフリップ)

オートフリップは、画像表示を上下反転します。ジョイスティックを左右に動かし、ON(オン)/OFF(オフ)を設定します。初期設定はOFF(オフ)です。
この設定は、コントローラの [67] + [PRESET] ボタンを押しても呼び出せます。

B-5. DOME SET - ZOOM SPEED (ズーム速度)

ズームの速度を、FAST(早い)、SLOW(遅い)から選びます。ジョイスティックを左右に動かし、FAST(早い)/SLOW(遅い)を設定します。初期設定はFAST(早い)です。

B-6. DOME SET - ALARM (アラーム)

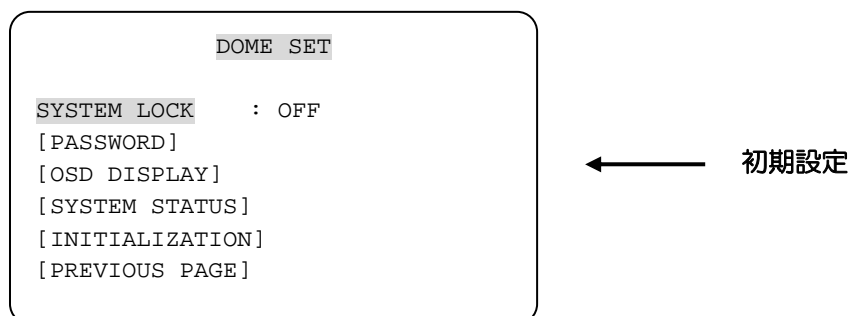
アラーム機能は、ENABLE(有効)に設定すると有効になります。ジョイスティックを左右に動かし、ENABLE(有効)/DISABLE(無効)を設定します。初期設定はDISABLE(無効)です。
この設定は、コントローラの [97] + [PRESET] ボタンを押しても呼び出せます。

B-7. DOME SET - LANGUAGE (言語)

画面表示に対応している言語は、ENGLISH(英語)、ITALIAN(イタリア語)、POLISH(ポーランド語)です。ジョイスティックを左右に動かして言語を設定します。初期設定はENGLISH(英語)です。

B-8. DOME SET - [NEXT PAGE] (次ページ)

ドーム設定の2ページ目を表示させます。



B-8-1. DOME SET - [NEXT PAGE] - SYSTEM LOCK (システムロック)

設定をパスワードで保護します。パスワードの入力なしでは設定の変更ができなくなります。[PASSWORD] のページを開くには、システムロックの設定をオンに設定します。ジョイスティックを左右に動かし、ON(オン)/OFF(オフ)を設定します。初期設定はOFF(オフ)です。

OSDメニュー設定

B-8-2. DOME SET - [NEXT PAGE] - [PASSWORD] (パスワード)

パスワードを設定するには、カーソルを移動させて、ジョイスティックを右に動かします。パスワードの設定は001~255までのプリセット番号を使います。初期設定は、設定なしです。

```
ENTER PASSWORD

BY ENTERING PRESET CODE
PASSWORD ***
CONFIRM ***
```

PASSWORD(パスワード)の入力部分で、001~255のプリセットボタンを押し、CONFIRM(確認)の入力部分で、もう一度、同じプリセットボタンを押します。モニター画面に [CONFIRMED(確認済み)] と表示され、自動的に前のメニュー画面に戻ります。

```
ENTER PASSWORD

BY ENTERING PRESET CODE
PASSWORD ***
CONFIRM ***CONFIRMED
```

<CONFIRMED(確認済み)>

```
ENTER PASSWORD

BY ENTERING PRESET CODE
PASSWORD ***
CONFIRM ***CANCELLED
```

<CANCELLED(キャンセル)>

パスワードと確認の項で間違ったボタンを押したときは、[CANCELLED(キャンセル)] と表示され、3回間違えると、自動的に前のメニュー画面に戻ります。

*パスワードの設定後は、設定されているパスワードを正しく入力しないと、OSDメインメニューの画面を表示させたり、設定を変更したりすることができません。

*設定したパスワードを忘れないでください。メーカーや販売店では対応ができません。

B-8-3. DOME SET - [NEXT PAGE] - [OSD DISPLAY] (OSD表示)

各ID(名称)とCOORDINATE(座標)の表示の有無を設定します。オフに設定すると、画面に名称が表示されません。ジョイスティックを左右に動かし、それぞれの項目のON(オン)/OFF(オフ)を設定します。初期設定はOFF(オフ)です。

```
OSD DISPLAY

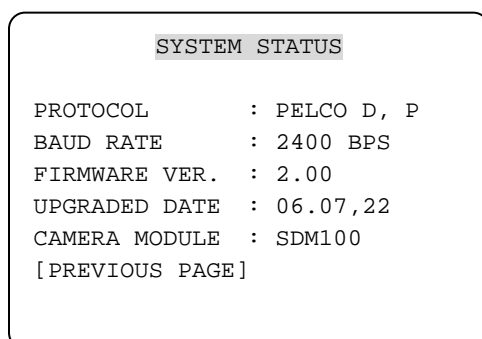
CAMERA ID      : OFF
PRESET ID      : OFF
SECTOR ID      : OFF
COORDINATE     : ON
[PREVIOUS PAGE]
```

← 初期設定

OSDメニュー設定

B-8-4. DOME SET - [NEXT PAGE] - [SYSTEM STATUS] (システム状況)

カメラの情報が表示されます。

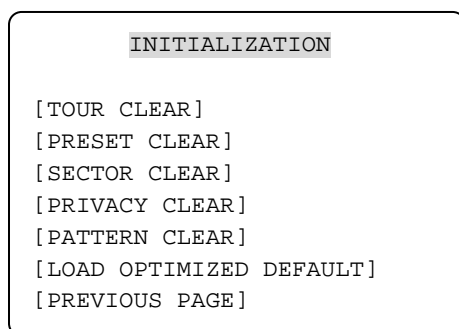


← 初期設定

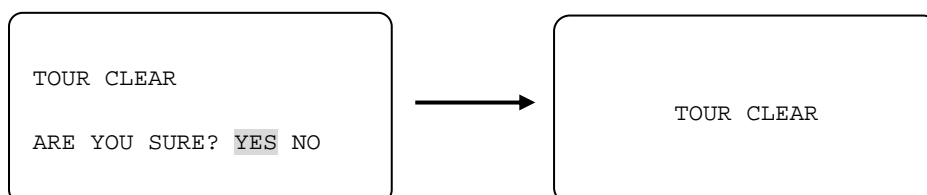
- [PROTOCOL(プロトコル)]、[BAUD RATE(ボーレート)] は、DIPスイッチの設定情報です(25~26ページ参照)。
- [FIRMWARE VER.(ファームウェアバージョン)]、[UPGRADED DATE(更新日)] は、プログラムが更新されたときに変わります。
- [CAMERA MODULE(カメラモジュール)] は、次のように設定されます。
SDM100 : SAMSUNG 10倍ズームカメラモジュール
EN300 : 光学3倍ズームMODULE(パンフォーカス)
表示なし : ボードカメラ(固定レンズ)

B-8-5. DOME SET - [NEXT PAGE] - [INITIALIZATION] (初期化)

- ツアー、プリセット、セクター、プライバシー、パターンなどの各保存データを消去します。カーソルを [INITIALIZATION] に移動させ、ジョイスティックを右に動かして、初期化の画面を表示させます。



- データを消去するには、それぞれの項目でジョイスティックを右に動かし、消去画面を表示させます。

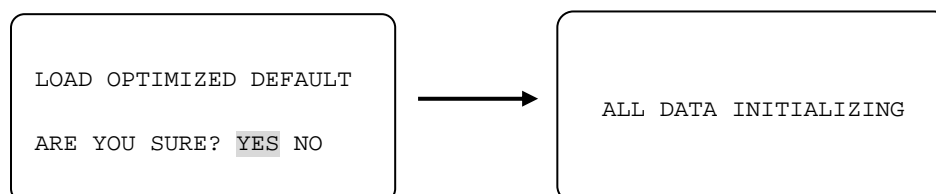


カーソルを [YES] に移動させて、FOCUS NEAR ボタンを押すと、データが消去されます。画面に消去する項目(例、[TOUR CLEAR(ツアー消去)])を2~3

OSDメニュー設定

秒間表示した後、前のメニュー表示画面に戻ります。

* [PRESET CLEAR(プリセット消去)]、[SECTOR CLEAR(セクター消去)]、[PRIVACY CLEAR(プライバシー消去)]、[PATTERN CLEAR(パターン消去)]は、[TOUR CLEAR(ツアー消去)]と同じような方法で消去します。



- すべてのデータを消去して工場出荷時の設定に戻すには、カーソルを [LOAD OPTIMIZED DEFAULT(初期設定のロード)] に移動させ、ジョイスティックを右に動かして、初期化の画面を表示させます。
- ジョイスティックを使ってカーソルを [YES] に移動させ、**FOCUS NEAR** ボタンを押します。
- [ALL DATA INITIALIZING(全データの初期化中)]を5~7秒間表示した後、前のメニュー表示画面に戻ります。

B-9. DOME SET - [NEXT PAGE] - SAVE AND EXIT (保存して終了)

設定したデータを保存して設定モードを終了するには、カーソルを [SAVE AND EXIT(保存して終了)] に移動させ、ジョイスティックを右に動かして、設定モードを終了させます。

B-10. DOME SET - [NEXT PAGE] - EXIT (終了)

設定したデータを保存しないで設定モードを終了するには、カーソルを [EXIT(終了)] に移動させ、ジョイスティックを右に動かして、設定モードを終了させます。

OSDメニュー設定

C. CAMERA SET (カメラ設定)

CAMERA SET	
FLICKER	: OFF
MIRROR	: OFF
APERTURE	: 10
D ZOOM	: OFF
WB MODE	: AWB MODE
PIC FLIP	: OFF
BLC	: OFF
D/N MODE	: AUTO
DSS MODE	: OFF
EXIT	

<TS-PTZ10X>

CAMERA SET	
FLICKER	: OFF
BLC	: OFF
EXIT	

<TS-PTZ3X>

C-1. CAMERA SET - FLICKERLESS (フリッカーレス)

フリッカーレス機能の設定をします。選択肢は、OFF(オフ)、NTSC: 60Hz、PAL: 50Hzです。カメラと電源の周波数が異なるとき(例、NTSCカメラ(60Hz)を電源周波数が50Hz地域で使う場合)に、画面のちらつきを軽減します。初期設定はOFF(オフ)です。

C-2. CAMERA SET - MIRROR (ミラー)

画像の左右を、鏡に映したように、反転表示させます。初期設定はOFF(オフ)です。
(10倍ズームタイプのみ)

C-3. CAMERA SET - APERTURE (アパーチャー補正)

カメラ信号のゲインを大きくし、映像の輪郭を際立てシャープな映像にします。設定範囲は、OFF、01~15で、初期設定はOFF(オフ)です。
(10倍ズームタイプのみ)

C-4. CAMERA SET - D ZOOM (デジタルズーム)

デジタルズームを使う場合、カーソルを[D ZOOM]に移動させ、ジョイスティックを右に動かして、設定をON(オン)にします。初期設定はOFF(オフ)です。
(10倍ズームタイプのみ)

C-5. CAMERA SET - WB MODE (ホワイトバランス)

外部の照明に合わせて4つのホワイトバランスモードがあります。初期設定はAWBですが、下記の外部照明条件に合わせて変更できます。
(10倍ズームタイプのみ)

- AWB(オートホワイトバランス、自動調整) : 3,200° K~6,000° K
- INDOOR(室内) : 3,200° K程度
- OUTDOOR(屋外) : 5,800° K程度
- ATW(オートトラッキングホワイトバランス、照度により自動調整) : 2,000° K~10,000° K

OSDメニュー設定

C-6. CAMERA SET - PIC FLIP (上下反転)

画像の上下を反転表示させます。ジョイスティックを左右に動かし、それぞれの項目のON(オン)/OFF(オフ)を設定します。初期設定はOFF(オフ)です。
(10倍ズームタイプのみ)

C-7. CAMERA SET - BLC (逆光補正)

逆光補正の設定をします。初期設定はOFF(オフ)です。

ON(オン)： 逆光補正を行います。

OFF(オフ)： 逆光補正をしません。

この設定は、コントローラの [93] + [PRESET] ボタンを押しても呼び出せます。

C-8. CAMERA SET - D/N MODE (デイ/ナイトモード)

IR(赤外線)カットフィルターの使用は、照度に合わせて、[AUTO(自動)]、[NIGHT(夜間)]、[DAY(日中)] から選択できます。初期設定はAUTO(自動)です。

この設定は、コントローラの [94] + [PRESET] ボタンを押しても呼び出せます。

(10倍ズームタイプのみ)

C-9. CAMERA SET - DSS MODE (デジタルスローシャッター)

デジタルスローシャッターを設定します。オンにすると、電子シャッターが開く時間を長くなり、より多くの光量を取り入れ明るくなりますが、早い動きのものはブレたりします。初期設定はOFF(オフ)です。

この設定は、コントローラの [69] + [PRESET] ボタンを押しても呼び出せます。

(10倍ズームタイプのみ)

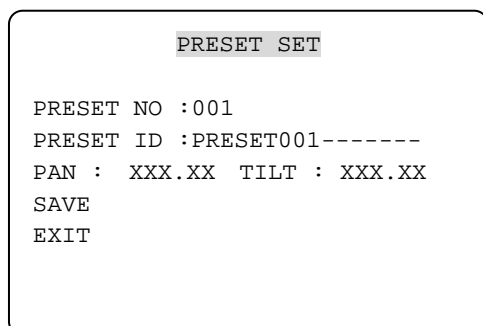
C-10. CAMERA SET - EXIT (終了)

カーソルを [EXIT(終了)] に移動させ、ジョイスティックを右に動かして、設定モードを終了させます。

OSDメニュー設定

D. PRESET SET (プリセット設定)

プリセット設定するには、カーソルを [PRESET SET (プリセット設定)] に移動させ、ジョイスティックを右に動かします。



← 初期設定

D-1. PRESET - PRESET NO. (プリセット番号)

最大165個のプリセットを設定できます。ジョイスティックを左右に動かし、プリセット番号を選択します。

D-2. PRESET - PRESET ID (プリセット名)

プリセット名を設定するには、ジョイスティックを左右に動かして文字を選択し、16文字までの名称を入力します。

ZOOM TELE ボタンを押すと、カーソルが1文字分、右に移動し、**ZOOM WIDE** ボタンを押すと、左に移動します。スペースは [] で入力します。

D-3. PRESET - PAN: XXX.X TILT: XXX (パン/チルト位置)

プリセットの位置を設定するには、まず **FOCUS FAR** ボタンを押します。次にジョイスティックを使ってカメラを設定したい位置に動かします。**FOCUS FAR** ボタンをもう一度押すと、プリセット位置が設定されます。

D-4. PRESET - SAVE (保存)

設定したプリセットを保存するには、カーソルを [SAVE(保存)] に移動させ、ジョイスティックを右に動かします。保存されると、カーソルが [PRESET ID(プリセット名)] に移動し、次のプリセットの設定モードになります。

D-5. PRESET - EXIT (終了)

カーソルを [EXIT(終了)] に移動させ、ジョイスティックを右に動かして、設定モードを終了させます。

OSDメニュー設定

E. AUTO SCAN SET (オートスキャン設定)

* オートスキャンを設定すると、**66** + **PRESET** ボタンが有効になります。

AUTO SCAN SET	
START ANGLE	: XXX.X.XX.X
END ANGLE	: XXX.X.XX.X
DIRECTION	: CW
ENDLESS	: OFF
SPEED	: 10°/S
DWELL TIME	: 03
SAVE AND EXIT	
EXIT	

← 初期設定

E-1. AUTO SCAN - START ANGLE (開始点)

オートスキャンの開始点を設定するには、まず **FOCUS FAR** ボタンを押します。次にジョイスティックを使ってカメラを設定したい位置に動かします。**FOCUS FAR** ボタンをもう一度押すと、オートスキャンの開始点が設定されます。

E-2. AUTO SCAN - END ANGLE (終了点)

オートスキャンの終了点を設定するには、まず **FOCUS FAR** ボタンを押します。次にジョイスティックを使ってカメラを設定したい位置に動かします。**FOCUS FAR** ボタンをもう一度押すと、オートスキャンの終了点が設定されます。

E-3. AUTO SCAN - DIRECTION (回転方向)

オートスキャンの回転方向を、ジョイスティックを左右に動かして選択します。
CW: 時計回り(初期設定)
CCW: 反時計回り

E-4. AUTO SCAN - ENDLESS (エンドレス)

オートスキャンをエンドレスに行います。ジョイスティックを右に動かし、ON(オン)に設定します。初期設定はOFF(オフ)です。

E-5. AUTO SCAN - SPEED (速度)

オートスキャンの移動速度を、ジョイスティックを左右に動かし、5° /秒~35° /秒の間で設定します。初期設定は10° /秒です。

E-6. AUTO SCAN - DWELL TIME (滞留時間)

カメラの滞留時間を、ジョイスティックを左右に動かし、1秒~30秒の間で設定します。初期設定は3秒です。

E-7. AUTO SCAN - SAVE AND EXIT (保存して終了)

設定を保存して設定モードを終了するには、カーソルを [SAVE AND EXIT(保存して終了)] に移動させ、ジョイスティックを右に動かして、設定モードを終了させます。

E-8. AUTO SCAN - EXIT (終了)

カーソルを [EXIT(終了)] に移動し、ジョイスティックを右に動かして、設定モードを終了させます。

OSDメニュー設定

F. TOUR SET (ツアー設定)

8個のツアーを設定できます。各ツアーには、最大60個のプリセットを設定できます。

TOUR SET	
TOUR NO	: 01
TOUR TITLE	: TOUR01oooooooooooo
TOUR STEP	: 01
PRESET NO.	: 01
DWELL TIME	: 03
SPEED	: 200°/S
SAVE	
EXIT	

← 初期設定

F-1. TOUR SET - TOUR NO. (ツアー番号)

8個までのツアーグループを、ジョイスティックを使って設定します。

F-2. TOUR SET - TOUR TITLE (ツアー名)

ツアー名を設定するには、ジョイスティックを左右に動かして文字を選択し、16文字までの名称を入力します。

ZOOM TELE ボタンを押すと、カーソルが1文字分、右に移動し、**ZOOM WIDE** ボタンを押すと、左に移動します。スペースは [] で入力します。ツアー名は参照用で、モニター画面には表示されません。

F-3. TOUR SET - TOUR STEP (ツアーステップ)

各ツアーグループには、プリセットを60ステップまで設定でき、各ステップでの移動速度と滞留時間も設定できます。

F-4. TOUR SET - PRESET NO. (プリセット番号)

各ステップに、プリセット番号を設定します。BLK初期設定は、設定なしです。

F-5. TOUR SET - DWELL TIME (滞留時間)

カメラの滞留時間を、ジョイスティックを左右に動かし、1秒～99秒の間で設定します。初期設定は3秒です。

F-6. TOUR SET - SPEED (速度)

各ステップの移動速度を、ジョイスティックを左右に動かし、10° /秒～200° /秒の間で設定します。初期設定は200° /秒です。

F-7. TOUR SET - SAVE (保存)

設定を保存するには、カーソルを [SAVE(保存)] に移動させ、ジョイスティックを右に動かします。

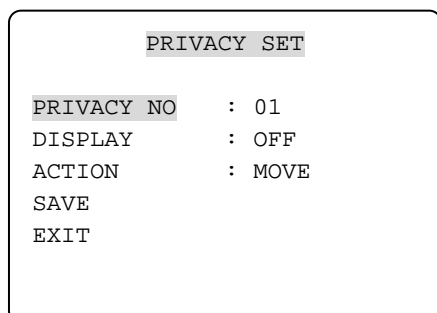
F-8. TOUR SET - EXIT (終了)

カーソルを [EXIT(終了)] に移動し、ジョイスティックを右に動かして終了させます。

OSDメニュー設定

G. PRIVACY SET (プライバシー設定)

プライバシーマスク機能は、10倍ズームタイプのみ機能です。
4つのプライバシーマスク(非表示)領域を設定できます。



← 初期設定

G-1. PRIVACY SET - PRIVACY NO. (プライバシー番号)

最大4つまでのプライバシーマスク領域を設定できます。

G-2. PRIVACY SET - DISPLAY (領域表示)

ジョイスティックを右に動かしてON(オン)に設定すると、画面中央にマスク領域設定用の青色のブロック枠が表示されます。初期設定はOFF(オフ)です。

G-3. PRIVACY SET - ACTION (領域設定)

マスク領域を設定するには、[MOVE(移動)]と[ADJUST(調整)]を使います。まず、ジョイスティックを使って[MOVE(移動)]を選択し、**FOCUS FAR** ボタンを押します。次に、ジョイスティックを動かして青色のブロック枠を移動させます。もう一度 **FOCUS FAR** ボタンを押して確定します。
ブロック枠の大きさを変更するには、ジョイスティックを使って[ADJUST(調整)]を選択し、**FOCUS FAR** ボタンを押します。次に、ジョイスティックを動かして青色のブロック枠の大きさを変更します。もう一度 **FOCUS FAR** ボタンを押して確定します。

- MOVE：ジョイスティックを使ってブロック枠を移動します（初期設定）。
- ADJUST：ジョイスティックを使ってブロック枠の大きさを変更します。

G-4. PRIVACY SET - SAVE (保存)

設定したプライバシーマスクを保存するには、カーソルを[SAVE(保存)]に移動させ、ジョイスティックを右に動かします。保存されると、カーソルが[PRIVACY NO.(プライバシー番号)]に移動し、次のプライバシーマスクの設定モードになります。

G-5. PRIVACY SET -EXIT (終了)

カーソルを[EXIT(終了)]に移動させ、ジョイスティックを右に動かして終了します。

OSDメニュー設定

H. PATTERN SET (パターン設定)

8個のパターンがあり、16文字までのパターン名を設定できます。

パターン1~8の設定をすると、**[81]~[88]** + **[PRESET]** のボタンが有効になり、パターン1~8として使えます。

```
PATTERN SET

PATT NO      : 01
PATT TITLE   : PATTERN0100000000
DATA FILL    : 100%
SAVE
EXIT
```

← 初期設定

H-1. PATTERN SET - PATT NO. (パターン番号)

8個までのパターンを、ジョイスティックを使って設定します。

H-2. PATTERN SET - PATT TITLE (パターン名)

パターン名を設定するには、ジョイスティックを左右に動かして文字を選択し、16文字までの名称を入力します。

[ZOOM TELE] ボタンを押すと、カーソルが1文字分、右に移動し、**[ZOOM WIDE]** ボタンを押すと、左に移動します。スペースは **[]** で入力します。

パターン名は参照用で、モニター画面には表示されません。

H-3. PATTERN SET - DATA FILL (データ設定)

パターンを設定するには、ジョイスティックを使って **[DATA FILL(データ設定)]** を選択し、**[FOCUS FAR]** ボタンを押します。次に、ジョイスティックを動かしてカメラを移動させ、ジョイスティックの動きをデータとして設定します。もう一度 **[FOCUS FAR]** ボタンを押して確定します。

H-4. PATTERN SET - SAVE (保存)

設定したパターンを保存するには、カーソルを **[SAVE(保存)]** に移動させ、ジョイスティックを右に動かします。保存されると、カーソルが **[PATT NO.(パターン番号)]** に移動し、次のパターンの設定モードになります。

H-5. PATTERN SET - EXIT (終了)

カーソルを **[EXIT(終了)]** に移動し、ジョイスティックを右に動かして終了させます。

OSDメニュー設定

I. ALARM SET (アラーム設定)

4つのアラーム入力端子があり、それぞれの入力に応じて、プリセット、ツァーグループ、またはパターンを起動することができます。

ALARM SET	
ALARM NO	: 01
ALARM INPUT	: OFF
ALARM ACT	: 001
SAVE	
EXIT	

← 初期設定

I-1. ALARM SET - ALARM NO. (アラーム番号)

4つのアラーム入力を設定できます。

I-2. ALARM SET - ALARM INPUT (アラーム入力)

アラーム入力のタイプを設定します。[NC(ノーマルクローズ)]と[NO(ノーマルオープン)]の2つの入力タイプがあります。初期設定はOFF(オフ)です。

I-3. ALARM SET - ALARM ACT (アラーム動作)

アラーム動作は、165個のプリセット、8個のツァーグループ、8個のパターンから選択できます。ジョイスティックを左右に動かし、プリセット、ツァーグループ、またはパターンをします。

I-4. ALARM SET - SAVE (保存)

設定したアラーム動作を保存するには、カーソルを[SAVE(保存)]に移動させ、ジョイスティックを右に動かします。保存されると、カーソルが[ALARM NO.(アラーム番号)]に移動し、次のアラーム入力の設定モードになります。

I-5. ALARM SET - EXIT (終了)

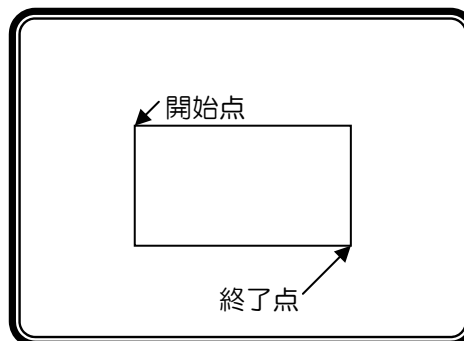
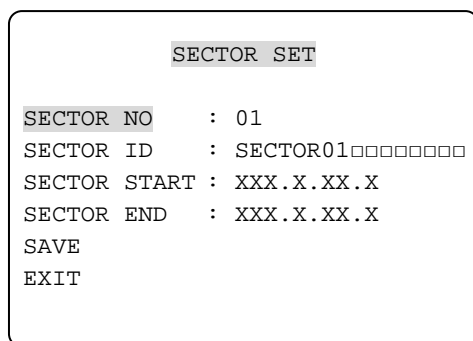
カーソルを[EXIT(終了)]に移動させ、ジョイスティックを右に動かして終了します。

* アラームを動作させるには、あらかじめ、[DOME SET(ドーム設定)]画面で、[ALARM(アラーム)]の設定を[ENABLE(有効)]にします(12ページ参照)。

OSDメニュー設定

J. SECTOR SET (セクター設定)

8個のセクターがあり、16文字までのセクター名を設定できます。
この機能は、特定の領域（例、駐車場など）をセクターとして設定すると、カメラがその領域を移動するのに従ってセクター名を表示します。



<初期設定>

J-1. SECTOR SET - SECTOR NO. (セクター番号)

8つのセクターを、ジョイスティックを左右に動かして選択します。

J-2. SECTOR SET - SECTOR ID (セクター名)

セクター名を設定するには、ジョイスティックを左右に動かして文字を選択し、16文字までの名称を入力します。

ZOOM TELE ボタンを押すと、カーソルが1文字分、右に移動し、**ZOOM WIDE** ボタンを押すと、左に移動します。スペースは [] で入力します。

J-3. SECTOR SET - SECTOR START (開始点)

セクターの開始点を設定するには、まず **FOCUS FAR** ボタンを押します。次にジョイスティックを使って設定したい位置に動かします。**FOCUS FAR** ボタンをもう一度押すと、セクターの開始点が設定されます。

J-4. SECTOR SET - SECTOR END (終了点)

セクターの終了点を設定するには、まず **FOCUS FAR** ボタンを押します。次にジョイスティックを使って設定したい位置に動かします。**FOCUS FAR** ボタンをもう一度押すと、セクターの終了点が設定されます。

J-5. SECTOR SET - SAVE (保存)

設定したセクターを保存するには、カーソルを [SAVE(保存)] に移動させ、ジョイスティックを右に動かします。保存されると、カーソルが [SECTOR NO.(セクター番号)] に移動し、次のセクターの設定モードになります。

J-6. SECTOR SET - EXIT (終了)

カーソルを [EXIT(終了)] に移動させ、ジョイスティックを右に動かして終了します。

K. EXIT (終了)

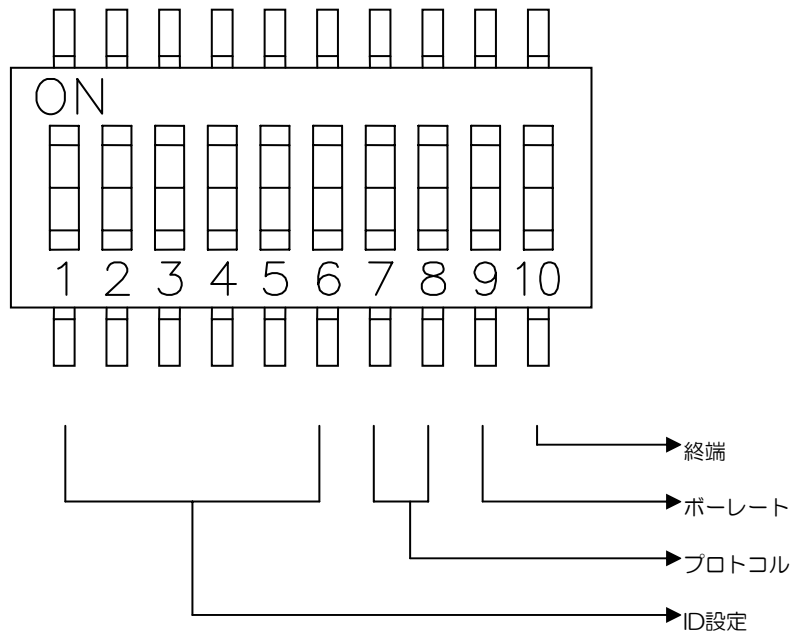
OSDメインメニューを終了するには、カーソルを [EXIT(終了)] に移動させ、ジョイスティックを右に動かします。カメラが通常の稼働状態になります。

DIPスイッチ設定

DIPスイッチ設定

A. DIPスイッチの設定

本機には、1～63までのカメラID(番号)を設定できます。複数のカメラを同じコントロールに接続する場合、それぞれのカメラ個別のIDを設定することが必要です。カメラIDは、カメラを取り付けアダプタから外し、DIPスイッチの1～6を使って設定します(5～7ページ参照)。* 初期設定は、カメラID：1、プロトコル：PELCO-D です。



ID設定の一覧 (スイッチは左から1～10、ON：1/OFF：0/X：無関係)

DIPスイッチ	ID番号	DIPスイッチ	ID番号	DIPスイッチ	ID番号
100000XXXX	1	011010XXXX	22	110101XXXX	43
010000XXXX	2	111010XXXX	23	001101XXXX	44
110000XXXX	3	000110XXXX	24	101101XXXX	45
001000XXXX	4	100110XXXX	25	011101XXXX	46
101000XXXX	5	010110XXXX	26	111101XXXX	47
011000XXXX	6	110110XXXX	27	100011XXXX	48
111000XXXX	7	001110XXXX	28	100011XXXX	49
000100XXXX	8	101110XXXX	29	010011XXXX	50
100100XXXX	9	011110XXXX	30	110011XXXX	51
010100XXXX	10	111110XXXX	31	001011XXXX	52
110100XXXX	11	000001XXXX	32	101011XXXX	53
001100XXXX	12	100001XXXX	33	011011XXXX	54
101100XXXX	13	010001XXXX	34	111011XXXX	55
011100XXXX	14	110001XXXX	35	000111XXXX	56
111100XXXX	15	001001XXXX	36	100111XXXX	57
000010XXXX	16	101001XXXX	37	010111XXXX	58
100010XXXX	17	011001XXXX	38	110111XXXX	59
010010XXXX	18	111001XXXX	39	001111XXXX	60
110010XXXX	19	000101XXXX	40	101111XXXX	61
001010XXXX	20	100101XXXX	41	011111XXXX	62
101010XXXX	21	010101XXXX	42	111111XXXX	63

DIPスイッチ設定

B. プロトコル/ボーレート/RS-485終端

B-1. プロトコル

プロトコルの設定は、DIPスイッチの7~8を使って行います。
初期設定は、PELCO-D、またはPELCO-P（自動検出）です。

DIPスイッチ7	DIPスイッチ8	プロトコル
OFF	OFF	Pelco-D or Pelco-P

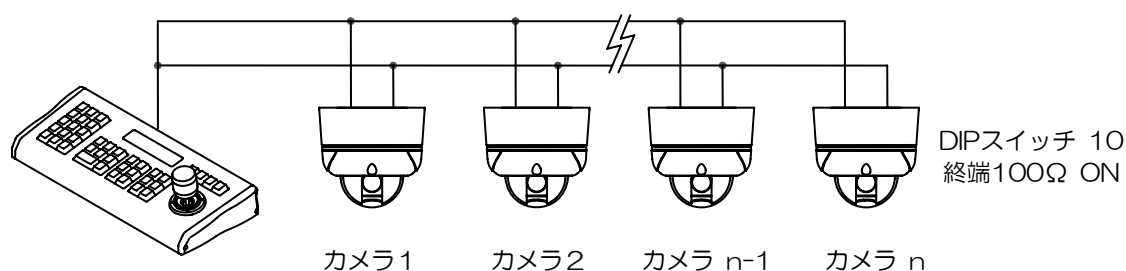
B-2. ボーレート設定

ボーレートの設定は、DIPスイッチの9を使って、2400bps、または9600bpsに設定します。
初期設定は2400bpsです。

DIPスイッチ9	ボーレート
OFF	2400
ON	9600

B-3. RS-485終端

RS-485回線の100Ωでの終端の設定は、DIPスイッチの10を使って行います。
複数のカメラが接続されている場合は、コントローラ回線の最後に接続されているカメラのみ、終端の設定を有効します。1台のカメラの場合は、終端を有効に設定します。



トラブルシューティング

トラブルシューティング

カメラで何か問題があるときは下の表を参考にしてください。

問 題	対 応 策
動作しない	DC12V電源を確認してください。 RS-485コントロールケーブルの接続を確認してください。 カメラIDの設定を確認してください。 RS-485の終端の設定を確認してください。
映像が表示されない	すべてのケーブルの接続を確認してください。 モニターが正しく調整されているかを確認してください。 ビデオ出力ケーブルの断線を確認してください。
画面が暗い	モニターを調整してみてください。
カメラ動作が異常	電源電圧が正しいか確認してください。 RS-485の終端の設定を確認してください。
映像が不鮮明	レンズが汚れていないか確認してください。 モニターを調整してみてください。 レンズに過剰な光が入る場合は、カメラの角度や取り付け位置を変更してみてください。 フォーカスを再調整してみてください。

仕様

仕様

モデル		10倍ズーム型	
パン/チルト	パン回転角度	360° エンドレス	
	パン速度	手動	100° ~150° /秒
		プリセット	最大 200° /秒
	チルト回転角度	0° ~90°	
	チルト速度	手動	100° ~150° /秒
プリセット		最大 150° /秒	
システム精度		0.024°	
機能	プリセット	165 個、速度設定、16 文字名称付け可能	
	ツアーグループ	最大 8 ツアー（各ツアーはプリセットを最大 60 ステップ設定可能）	
	オートスキャン	プログラム可能	
	パターン	8 個、プログラム可能（合計 480 秒）	
	プライバシーマスク	4 領域	
	セクター	8 個、16 文字名称付け可能	
	パスワード保護	対応	
	アラーム入力	4 入力、オフ/NC/NO（プログラム可能）	
	アラーム動作	プリセット、ツアーグループ、パターンの起動	
	オートフリップ	オン/オフ	
	OSD メニュー	多言語対応（英語、イタリア語、ポーランド語）	
	電源	通信	RS-485
プロトコル		Pelco D/P	
消費電力		最大 9W	
その他	電源入力	DC12V 750mA	
	筐体	アルミダイキャスト、耐破壊ドームカバー	
	寸法	167mm（径） x 157mm（高）	
	重さ	約 2 kg	
	モータータイプ	ステップモーター	
	マイクロステップ	1/4 ステップ	
	保存環境温度	-15°C~60°C	
	動作温度	-10°C~50°C	
	認可	CE、FCC	
	カメラ モジュール	受光素子	1/4 インチ SONY スーパーHAD CCD
総画素数		NTSC	811(H) x 508(V) 41 万画素
		PAL	795(H) x 596(V) 47 万画素
有効画素数		NTSC	768(H) x 494(V) 38 万画素
		PAL	752(H) x 582(V) 44 万画素
水平解像度		500TV 本以上	
レンズ		光学	10 倍光学ズーム (F=3.8~38mm)
		デジタル	10 倍(光学と合わせて 100 倍)
デイ/ナイト(ICR) フィルター		オート/デイ/ナイト	
最短撮影距離		0.35m(ワイド)/0.8m(テレ)	
デジタル スローシャッター		2/4/8/16/24/32/64/128/オフ	
最低照度		通常 モード	0.7 ルクス(50IRE)
		ナイト モード	0.02 ルクス(ICR オン)
輝度信号 S/N 比		50dB 以上	
映像出力		コンポジットビデオ、1.0Vp-p/75 オーム	
BLC 逆光補正		オン/オフ	
フリッカー		NTSC	オン/オフ(1/100)
レス	PAL	オン/オフ(1/120)	
ホワイトバランス	AWB/ATW/室内/屋外		

寸法

寸法

